

医療の質・安全学会誌 第2巻第2号 目次

【論説】

システムによる医療の質保証と新しい時代のプロフェッショナリズム 141

小泉 俊三

佐賀大学医学部附属病院総合診療部

【報告】

医療の質向上への取り組み：ピアレビューとしての事例検討会の意義 146

遠山 信幸 百瀬ひろこ 水上由美子 井野 隆史

自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全管理室

MRSA 多発病棟における定期的な手指消毒トレーニングの

効果に関する検討 152

齊藤真一郎¹⁾ 高橋真菜美¹⁾ 澤井 孝夫¹⁾ 福泉 祐介²⁾ 此崎 寿美³⁾
堀井 久美⁴⁾ 國方 徹也⁵⁾ 岡本幸一郎⁵⁾ 川名 明彦⁵⁾ 照屋 勝治⁵⁾

1) 国立国際医療センター ICT (感染制御チーム) 薬剤師

2) 国立国際医療センター ICT (感染制御チーム) 事務官

3) 国立国際医療センター ICT (感染制御チーム) 検査技師

4) 国立国際医療センター ICT (感染制御チーム) 看護師

5) 国立国際医療センター ICT (感染制御チーム) 医師

静脈注射実施過程における指差呼称の効果 157

宇野 真由美

米国財団法人野口医学研究所 医療法人温心会堺温心会病院看護部

【Short Communications】

Efforts toward Medication Error Prevention
in a Pharmaceutical Corporation in Japan 166

YOSHIHARA, Hiroshi SAKURADA, Tomoya SATOH, Nobunori UEDA, Shiro

Department of Drug Information and Communication,

Graduate School of Pharmaceutical Science, Chiba University

【短報】

医療安全推進のための3つの問題軸 173

長谷川 剛

自治医科大学医療安全対策部

【視点】

医療専門職規制 (medical regulation) と
医のプロフェッショナリズム (medical professionalism) の世界的潮流 176

野村 英樹

金沢大学医学部附属病院総合診療部・総合診療内科

【新着情報】

- デミング賞本賞を受賞して～初代の心意気をもって～ 180
飯塚 悦功
東京大学大学院 工学系研究科

【書評】

- 『明るい病院改革』..... 182
〈評者〉三宅 祥三
- 『新たな疫病「医療過誤」』..... 182
〈評者〉小泉 俊三

【海外論文の紹介】

- Disclosing Medical Errors to Patients: Attitudes and Practices of Physicians and Trainees 184
- Needlestick Injuries among Surgeons in Training184

【学会・研究会案内】

- 医療の質・安全学会 第2回学術集会のご案内.....185
- 第19回 全米医療の質改善フォーラム年次総会..... 187
- 第9回フォーラム「医療の改善活動」全国大会 in 長野.....187

【木鐸】

- 「良質な医療を提供する体制の確立を図るための
医療法等の一部を改正する法律の一部施行について」188
- 「医療安全管理者の業務指針および養成のための
研修プログラムの作成指針」188

【資料編】

- 資料-1 良質な医療を提供する体制の確立を図るための
医療法等の一部を改正する法律の一部の施行について190
- 資料-2 医療安全管理者の業務指針および養成のための
研修プログラム作成指針197
- 資料-3 世界各国の医療専門職規制
（「Good doctors, safer patients」第6章より） 204
- 資料-4 Medical Professionalism in the New Millennium:
A Physician Charter 216
（和訳）新ミレニアムにおける医のプロフェッショナリズム：
医師憲章 220

医療の質・安全学会会則	223
医療の質・安全学会 役員および評議員	227
医療の質・安全学会 入会のご案内	228
「医療の質・安全学会誌」投稿規定	231
「医療の質・安全学会誌」定期購読のご案内	239